

## 審議会等の会議の記録

会議の名称	令和7年度第2回市史編さん委員会
開催日時	令和8年3月23日(月) 午前10時00分～11時00分
開催場所	伊勢崎市図書館2階集会室
出席者氏名	(委員) 三好委員長、二上副委員長、相川委員、青木委員、宮崎委員、前澤委員、三井委員、栗田委員、村岡委員、永島委員、星野委員、 (オブザーバー) 吹上文化財保護課長、出浦文化財保護課長補佐、横澤文化財保護係長 (事務局) 田部井教育副部長、和佐田図書館課長、町田奉仕係長、勢藤市史編さん室長、和久市史編さん室主幹、五十嵐主事
傍聴人数	0人 (公開)
会議の議題	(1) 令和7年度の活動報告 (2) 令和8年度の活動予定について
会議資料の内容	(1) 令和7年度の活動報告 (2) 令和8年度の活動予定について
会議における議事の経過及び発言の要旨	<p>1. 開会 2. 報告</p> <p>●令和7年度の活動報告について 資料に基づき、事務局より令和7年度における市史編さんの活動報告を行った。</p> <p>(質疑)</p> <p>委員 市史編さんの活動に関して、非常に市民への広がりが広がっていると感じている。</p> <p>委員 調査・研究活動について異なる部会での勉強会等の特徴的な活動も行われている。 一方で、部会員や調査員の確保が難航している部会もある。今後、様々な方に協力をお願いしたい。</p> <p>委員 異なる分野での合同部会は新しい取り組みである。事務局から詳細な説明をお願いしたい。</p> <p>事務局 流れ山をテーマに自然部会と原始・古代部会で合同部会を行った。流れ山は、赤城山が大きく山体崩壊をした際に流れてきた土砂が堆積してできた地形である。考古学を専門にしている人からしても、地質学を専門家からの解説で目から鱗が落ちるような話があり、とても貴重な体験となった。今後もこのような機会を設けることで、良い意味で厚みのある市史になるのではと思う。</p> <p>委員 古い地図を貼り合わせて寄付していただくなど、市民の方からの協力も得られている。</p> <p>委員 昭和50年代に刊行された伊勢崎市史とは、現代史の部分が大きく異なってくるため、近現代史の部分にも注力してもらいたい。</p>

### 3. 協議

#### ●令和8年度の活動予定について

資料に基づき、事務局より令和8年度における市史編さんの活動予定について説明を行った。

(質 疑)

委員 次回のシンポジウムでは、学生をどのような形で巻き込むのか。

事務局 次回のシンポジウムについて、詳細はこれから相談していく。今の段階では、伊勢崎藩の歴代藩主について学生に調べてもらい、「私の推し殿」のような形で発表してはどうかという案が出ている。その他、シンポジウムに関する冊子の作成を学生にお願いすることも検討している。

委員 小栗上野介の首実検や「上野介」という官職に着目する等、学校で学ぶ以外の歴史について触れてもらうのも良いのではないか。

委員 『写真で見るいせさきの昭和時代』について、現在保管されている写真にはどのようなものがあるのか。

事務局 過去の古い写真のアルバムが伊勢崎市図書館に用意がある。図書館にある以外にも貴重な写真を持っている市民の方もいると思うので、広く協力を呼び掛けたい。

委員 市内の写真屋がガラス乾板を持っていたという話が以前出ていたが、市史編さん室では何か聞いているか。

事務局 市史編さん室にはそのような話は届いていない。

委員 境島村の田島家等、調査の中で貴重な写真が見つかった。これらの写真を今後公開すれば、話題になるのではないか。

●令和8年度活動予定については、事務局案のとおり承認された。

### 4. 閉会